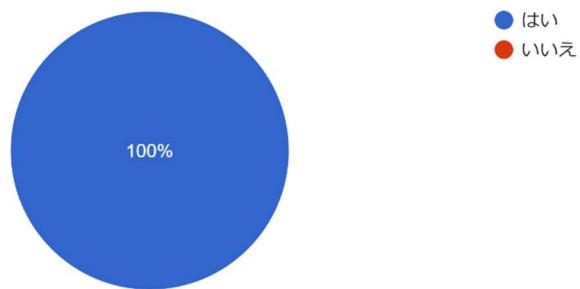


設問1. 例会を通じて、四日市青年会議所の歴史を学ぶことはできましたか。

例会を通じて、四日市青年会議所の歴史を学ぶことはできましたか。

31件の回答



- ・色々な視点で自身の可能性を広げられる考え方を聞けました。
- ・先輩の意見から考え方もあるということを学んだ。
- ・お越しいただきました先輩方の60周年のときの活動方針、内容についてお聞きし、気づきや学びがありました。
- ・色々話を聞けたから。
- ・昔のJC全体の雰囲気について知れたため。
- ・私は先輩方の共有を直接聞くことができました。
- ・過去の例会や昔の話を聞けたから。
- ・当時の想いや手法を具体的に聞くことができた。
- ・先輩と真剣に話せた。
- ・先輩方が現役の際行っていた活動や、考え方などを聞けた。
- ・先輩方から直接、お話を聞くことができたから。
- ・交響詩のテレビ番組を知らなかったので見てみたいと思った。
- ・今までちゃんと喋ったことの無い先輩達と話せて良かった。
- ・自分の知らないJCの話を聞けた。
- ・先輩に質問をすることで、回答を得られたからです。
- ・先輩方から貴重な過去のお話が聞けました。
- ・先輩方に相談できた。
- ・周年記念の時どのような事業をされているか詳しく先輩方から聞けたから。
- ・サルビアの始まり。
- ・委員会発表の中でこれまで知らなかつたことを知ることができました。
- ・先輩のお話を拝聴して、今までの活動を知ることができた。
- ・先輩と直接お話できたから。設えていただいた中で先輩とお話することで、普段なかなか前向きに話をしに行くことができない方ともお話できて、とてもよい取り組みだと思いました。

- ・もう少しお話しを聞き学びたいぐらいで時間が短かった。
- ・先輩からお聞きすることができました。
- ・あすなろ鉄道のことやシティマラソンの件など知らなかった、詳しくは知らなかつた事を学ぶことが出来た。
- ・委員会発表を通じて。だが、もっと活動の先まで紹介できれば良いと思った。
- ・例会構築を通して、他者から知らない知識を得られました。
- ・先輩から過去の話を聞けたから。
- ・苦労話をはじめ、JC 入会後や卒業後の意識の変化などがあったこと、人とのつながりが今も繋がっていることなど聞けてよかったです。
- ・60周年を経験した先輩方の貴重なお話を聞けたから。

設問 2. 歴史を学んだうえで、これから運動へどのようにつなげていこうとお考えかお聞かせください。

- ・可能性は無限大ということで、イメージをより実現につなげていこうと思いました。
- ・積極的に参加していきたいと思いました。
- ・広報をしっかり行う。
- ・歴史を学んだ上で取り組んでいくことで参加してくださる人に伝える。
- ・少しでも自己成長共に地域や青少年に運動を心かけたいです。
- ・諸先輩方がつくってこられた歴史は自分たちの時代に置き換えて必ず役に立つので活用していきます。
- ・1人では出来ないことがJC ではできると確信しました。
- ・自分自身がなかなか青年会議所活動に参加しづらい状況にあるので、考え中です。
- ・今と昔課題は違うが悩みは一緒なので参考になった。
- ・JCI 四日市にできると考えられる活動の幅が広がりました、固定観念を無くして事業の可能性を考えていきます。
- ・昔と今の悩みはにかよっている所も有りながら異なる所もあり、最近は駄目だなと考えず前向きに悩もうと思えました。
- ・自身の考えを改めて認識して必要な行動をしていこうと思います。
- ・変わらない想いの伝承をしつつ、JC らしさとは何かを突き詰めていきたいです。手法も大切ですが、インパクトある例会事業に必要な第一要素は熱量だと改めて思いました。
- ・積極的に活動して行きたいと思いました。
- ・ダメ元でもいいので色々な方に声をかけて繋がりを広げて行こうと思いました。